



2021年9月3日

各位

会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 寺浦 太郎
(コード番号 7279 東証第2部)
問合せ先 経理グループ担当執行役員 芦田 安功
(TEL 0797-85-2500)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、最近の業績動向を踏まえ、2021年6月4日に公表しました通期(2020年11月1日～2021年10月31日)業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年10月期の通期連結業績予想数値の修正 (2020年11月1日～2021年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 223,600	百万円 5,600	百万円 7,700	百万円 7,000	円 銭 184.04
今回修正予想(B)	221,700	3,500	5,800	6,100	160.45
増減額(B - A)	△1,900	△2,100	△1,900	△900	—
増減率(%)	△0.8	△37.5	△24.7	△12.9	—
(ご参考) 前期実績 (2020年10月期)	195,784	△952	188	△3,513	△92.42

2. 修正の理由

通期(2020年11月1日～2021年10月31日)の連結業績予想は、最新の情報に基づく販売予想の見直しを行った結果、世界的な半導体の不足による自動車メーカーの減産影響が当初想定より拡大すると見込まれることから予想連結売上高は前回発表予想比19億円減少する見込みです。一方、利益面におきましては、前述の減産に伴う操業度の低下、世界的な鋼材・非鉄金属および樹脂材コストの高騰、世界的なコンテナ不足・船便遅れ対応に伴う輸送コストの増加、コロナウイルス影響による労働者不足に伴う生産効率の低下および人件費増加の影響が当初想定より高く推移すると見込まれること等により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想比で減少する見込みです。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上